

国家資格 令和6年度

# 高压ガス 製造保安 責任者試験

試験日

11月10日[日]

## 乙種化学

高压ガスは、エネルギーや原材料として、製鋼、化学、自動車、半導体など日本の産業の根幹を支える重要な役割を担うとともに、私達の暮らしの中でも医療用の酸素から家庭用のLPガスに至るまで、日常生活に必要不可欠な存在となっています。乙種化学は、そのような高压ガスの製造に係るプラントのオペレーターやエンジニアとして幅広く活躍することができる魅力的な資格です。

受験案内書のWEB公開・配布

7月8日[月] から

受験願書受付期間

◆インターネット受付

8月19日[月] ~ 9月4日[水]  
(午前10時から) (午後5時まで)

◆書面受付(郵送)

8月19日[月] ~ 9月2日[月]  
(当日消印有効)

受験料

◆インターネット受付の場合 11,100円

◆書面受付の場合 11,600円

受験資格

年齢、学歴、経験に関係なく誰でも受験できます。

受験案内書等  
はこちら



高压ガス保安協会ホームページ <https://www.khk.or.jp>

高压ガス保安協会 または KHK

検索



# 高圧ガス製造保安責任者試験とは

この試験は、高圧ガス保安法の国家資格を取得するための資格試験です。全部で9種類の資格がありますが、乙種化学はそのうちの一つです。

## 乙種化学の資格を活かすことができる業種とは

幻想的な工場夜景として近年注目を集める石油化学コンビナート事業所や、産業用・医療用の高圧ガス製造事業所などにおいて最も必要とされている資格です。多くの資格取得者は、プラントのオペレーターやエンジニアとして従事していますが、一定の実務経験を積むことで、保安主任者や保安係員といった保安管理に関する法定責任者として活躍することもできます。

## キャリアアップのためには

乙種化学の資格を取得後は、上位資格である甲種化学の資格を取得することで、確実に活躍の場が広がり、昇進や昇給の可能性が高くなります。また、高圧ガス保安法上、乙種化学は法定責任者に選任する際に必要とされる資格の一つとなっているため、転職の際にも非常に有利に働きます。

## 乙種化学の資格を取得した方の声



昔から石油化学コンビナートのスケール感に興味があったことから、卒業後の進路としては、学校で学んだ化学工学の知識を活かせるように、巨大プラント設備のオペレーターや装置の設計に関わることができるプラントエンジニアを目指して就活を進めていました。乙種化学の資格は、就職先を決める上で役立つ資格であると思い、受験することにしました。



資格を取得したことで、現在、職場では職長に昇進し、高圧ガス保安法に定める保安係員に選任されています。法定責任者として周りからは期待されているので緊張感は絶えませんが、日々、充実感でいっぱいです。将来に向けては、甲種化学の資格を取得し、プラントエンジニアとしてキャリアアップを目指していきたいと思っています。



特別民間法人

**高圧ガス保安協会**  
The High Pressure Gas Safety Institute of Japan

お問合せ先：試験・教育事業部門

〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

TEL：03-3436-6102

Email：edu@khk.or.jp